

伊那中央病院

1. 病院概要

- 院長 本郷 一博
- 研修実施責任者 中山 中
- 病床数 総数： 394 床 （一般： 390 床／感染： 4 床）
- 診療科目 内科・脳神経内科・呼吸器内科・消化器内科・循環器内科・腎臓内科・腫瘍内科・小児科・外科・消化器外科・脳神経外科・呼吸器外科・乳腺内分泌外科・整形外科・形成外科・美容外科・心臓血管外科・産婦人科・泌尿器科・皮膚科・眼科・耳鼻咽喉科・頭頸部外科・リハビリテーション科・放射線診断科・放射線治療科・麻酔科・救急科・特殊歯科・口腔外科・病理診断科
- 研修の特徴
- ＜カリキュラムの目的＞
- 地域完結医療を目指す当院の特色を理解し、プライマリ・ケアから高度専門医療まで一貫した診察、並びに他の医療機関と連携した医療を提供するなかで、医師の果たすべき社会的役割についての習得を目的とする。
- ＜カリキュラムの特色＞
- ・ 研修カリキュラムは総合診療方式。当初 1 週間はメディカルシミュレーションセンターで救急を中心に基本的な診療や対処法を学んだ後、内科系診療科を 6 ヶ月まわる。
 - その後はたすきがけ研修期間を通じて希望に応じたローテーションを行うオーダーメイドなカリキュラムを組める。
 - ・ 救急疾患への初期対応が行えるようになるため、1 年次の集中研修期間以外に当直等により、たすきがけ研修期間（2 年次）を通じて救急医療に携わる。
 - また当院で行う ICLS、PTLS、ITLS、AHA/BLS、AHA/PALS 等各種講習を無料で受講できる。
 - ・ 地域住民のニーズを把握し、地域の保健医療を理解し実践するために、訪問診療、検診活動への参加など、院外の研修を積極的に行う。
 - ・ いずれの診療科も研修医に単なる見学研修はさせない方針で、必要な技術・検査・手技等は、可能な限り実践中心な指導のもとで習得していただく。地域の中核的総合病院として、全科的に豊富な症例を経験できる。
- 所在地 〒396-8555 長野県伊那市小四郎久保 1313-1

2. 年間計画表

(例) 1 年目を本院にて研修する場合

1 年目	24 週						1 年目のどこかで救急科を 6 週以上必修					
	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
	内科						救急 (6 週)	必修科(16 週) ※1+選択科(6 週)				
	(内科、脳神経内科、循環器内科、呼吸器内科、 消化器内科、腎臓内科、腫瘍内科)							小児科(4 週以上)、麻酔科(4 週以上)、 外科(4 週以上)、産婦人科(4 週以上)				

(例) 2 年目を本院にて研修する場合

2 年目	2 年目の必修		残り 44 週のうち必修科+選択科から 5 科以上選択									
	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
	必修科	地域	必修科 ※1 または選択科									
	精神科 (4 週)	医療 (4 週)	整形外科、形成外科、皮膚科、呼吸器外科、乳腺内分泌外科、脳神経外科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科から選択									

※1 1 年目に必修科を優先する。

※2 たすきがけ研修医については、信州大学の臨床研修の基本方針に従って本院での研修計画を立案します。

3. 必修科・選択科

内科	1年目に本院にて内科 24 週以上（糖尿病・内分泌代謝内科、脳神経内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、腎臓内科、腫瘍内科）を研修する。24 週を連続して研修をする必要はない。 2年目は希望により必修科または選択科の期間にて研修が可能。
外科	1年目に本院にて 4 週以上を研修する。 2年目は希望により必修科または選択科の期間にて研修が可能。
小児科	1年目に本院にて 4 週以上を研修する。 2年目は希望により必修科または選択科の期間にて研修が可能。
産婦人科	1年目に本院にて 4 週以上を研修する。 2年目は希望により必修科または選択科の期間にて研修が可能。
精神科	2年目に 4 週、精神科研修先である病院の研修を必修とする。（1年目に信州大学で研修されることを推奨） 精神科研修先：長野県立こころの医療センター駒ヶ根 1年目は研修不可。
救急研修	1年目は 6 週の集中研修を行う。2年目は 1 年間かけて 6 週以上の日当直を月 2～3 回のサイクルで行う。
地域医療 研修	2年目に 4 週、地域医療研修先である病院の研修を必修とする。 地域医療研修先病院 上伊那生協病院、仁愛病院、前澤外科内科クリニック
一般外来 研修	内科研修と地域医療研修で合わせて 4 週間以上行う。
麻酔科	本院での麻酔科研修の受け入れ可。 1年目に本院にて 4 週以上を研修する。 2年目は希望により必修科または選択科の期間にて研修が可能。
選択科	残り 44 週で、必修科を含む以下の選択科（整形外科、形成外科、皮膚科、呼吸器外科、乳腺内分内分泌科、脳神経外科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科）より選択する。

4. 処遇

身分	非常勤職員
勤務時間	8：30～17：10（7 時間 40 分勤務） 週 5 日勤務、年次有給休暇あり（10 日）、夏季休暇あり
給与	・支給額（時間外含む/年）： 1 年次 約 5,500,000 円 2 年次 約 7,000,000 円 ・手取額（支給額より税・保険料の控除後/年）： 1 年次 約 4,300,000 円 2 年次 約 5,200,000 円 ※通勤手当は別途支給 ・救急科各種講習会 講習料支給（当院で行うものに限る） ・その他 学会参加費支給 ・研究費 2 万円支給 ・福利厚生 職員互助会主催の施行、給付事業
社会保険	健康保険、厚生年金、雇用保険適用、労災保険
健康管理	健康診断： 年 1 回 その他（インフルエンザ予防接種、B 型肝炎予防接種、結核健診）
医師賠償 責任保険	病院が加入： 団体加入している（院外研修中は補償範囲外） 個人加入： 任意（加入を推奨）
外部の 研修活動	学会、研究会等への参加： 可 学会、研究会等への参加費用支給の有無： 有（交通費、宿泊費、日当）
宿舎	戸数： 16 戸 家賃： 10,000 円